

1 府中市立白糸台小学校の教育目標

人権尊重の精神を基調とし、平和を愛し、ふるさと府中に誇りをもち、心身共に健康でたくましく、
広く国際社会において信頼と尊敬を得られ、予測困難な時代をよりよく生きていくことのできる
知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

2 校長の経営方針

笑顔あふれるみんなの学校 ～認めて ほめて 伸ばす～

子供の笑顔 友達や教員と楽しく学べ、希望をもって通える学校
家庭 地域の笑顔 地域・保護者から信頼され、協力を得られる学校
教職員の笑顔 常によりよい授業を考え、協働して子供の成長を喜び合える学校

3 目指す児童像

知・すすんで学ぶ子【重点】→ 児童が自らの考えをもち、友達と学び合う中で、新しく豊かな発想を生む
「分かった！できた！自分には得意なところがある！」
徳・助け合う子 → 児童が互いのよさを認め合い、生かし合う
「自分も友達も大切に、一緒によりよい学校生活をつくる」
体・たくましい子 → 児童が自らの健康、安全に関心をもち、自己管理をする
「自分の命は自分で守る」「最後まで粘り強くやり遂げる」

4 指導の重点（重点「すすんで学ぶ子」を軸に）

- （1）主体的に問題を見だし、解決していく力の育成
- （2）タブレット端末の有効活用（学校で、家庭で）
- （3）地域から学び、地域への理解を深める
- （4）一人一人を大切にした指導 ①サポートルームの設置（不登校傾向、教室に入れない子の学ぶ場）
②SC SSW など、諸機関との密な連携 ③男女混合名簿、整列

5 今年度の取組

☆個別最適な学びと協働的な学びの実践

- ・府中市グランドデザインを学習の中に位置付ける。「発見」「対話」「決定」「表現」
- ・毎時間のねらいと主発問を明確にして学び、学習を振り返る

☆体力向上

- ・縄跳び、持久走週間の充実に加え、休み時間の外遊び奨励による継続的な運動習慣の定着

☆地域から学び、地域へ発信

- ・府中市制70周年。ふるさと府中を学び、もっと府中を好きになる取組
- ・ブログなどによる積極的な情報発信

☆学年としての指導の充実

- ・道徳を中心とした交換授業の実施
- ・算数における学級を越えての習熟度に合わせたきめ細かな指導

6 特色ある教育活動の充実

- （1）府中けやきの森学園との全学年の年間を通じた交流
- （2）課外クラブ活動の継続 タグラグビークラブ、和太鼓クラブ（4年生以上希望者）
白小合唱団（3年生以上の希望者）

○サポートルームについて

1. どのような部屋か

- ①学校に行きにくくなった子供の登校へのステップの場として
- ②登校はできるが、教室には入りにくい子供の学習の場として

2. 場所

- 2階南舎東側教室（昨年度まで特別支援教室「ひばり」で使用）
 - ・2階南校舎には通常の学級の教室がない。
 - ・職員室、保健室に近い。

3. その他

- ①指導、見守りは支援員または教員が行う。
- ②サポートルームの場所よりも、本人が行きやすい場所があれば提供できるようにする。
- ③登校について心配な際は、いつでも担任、学年主任まで連絡を。
- ④サポートルームへの登校は原則出席とする。

○日光林間学校から日光移動教室へ

①夏休み期間の実施から2学期の実施へ

- ・小中9年間の中で学習として位置付けた。（市からのパンフレットをスマート連絡帳で送付しています）

②宿泊場所が「湯の湖畔」から「東照宮近く」に

- ・例年とは活動の日程変更がある。

③集金やアレルギー詳細対応 学校から業者（JTB）へ。

- ・学校で現金を扱わない。コンビニ払いも可能など、支払いの方法が3通り。
- ・実際にアレルギー対応を行う業者が直接保護者と詳細にやりとりし、アレルギー事故を防ぐ。
（学校にも情報を）
- ・そのために業者への個人情報の提供を「氏名（漢字・カナ）」「クラス」「出席番号」「住所」「電話番号」「メールアドレス」「アレルギー情報」（入金の確認、アレルギー対応等の連絡のため）